

## 交通量（自動車・歩行者）調査結果 【概要】

## 1. 調査内容

## (1) 調査事項

この調査は、「東京都環境影響評価条例」に基づき、その調査項目に準じ、交差点における歩行者や車両の通行量を調査し、町田市資源循環型施設の整備計画が歩行者や車両通行の安全に影響がないかどうかの検討を行うために実施しました。

## (2) 調査日時

2014年5月22日（木） 7時～19時の12時間調査

（当日の天気：晴れ時々雨）

## (3) 調査地点

図1に示しました。

## (4) 車種の分類

自動車交通量調査の車種分類は、ナンバープレートの車頭番号に基づき、6車種に分類しました。なお、資源ごみ等収集車両は、別に分類しました。

表1 車種分類

	車種	ナンバープレート 車頭番号	備考
1	普通貨物車	1,9,0 ナンバー	パッカー車を除く
2	小型貨物車	4,6 ナンバー	パッカー車を除く
3	パッカー車	（主に）8 ナンバー	車両形状にて目視判断
4	バス	2 ナンバー	マイクロバスを含む
5	乗用車	3,5,7 ナンバー	
6	バイク		原付含む
7	資源ごみ等収集車		

※パッカー車以外の8ナンバー車両は、車両形状に応じて上記いずれかの車種に分類しました。



車頭番号

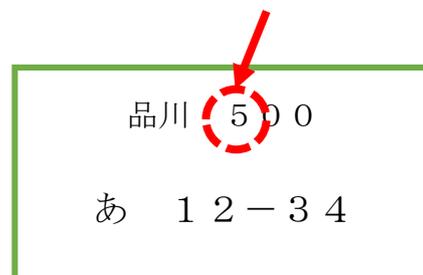


写真1 資源ごみ等収集車両



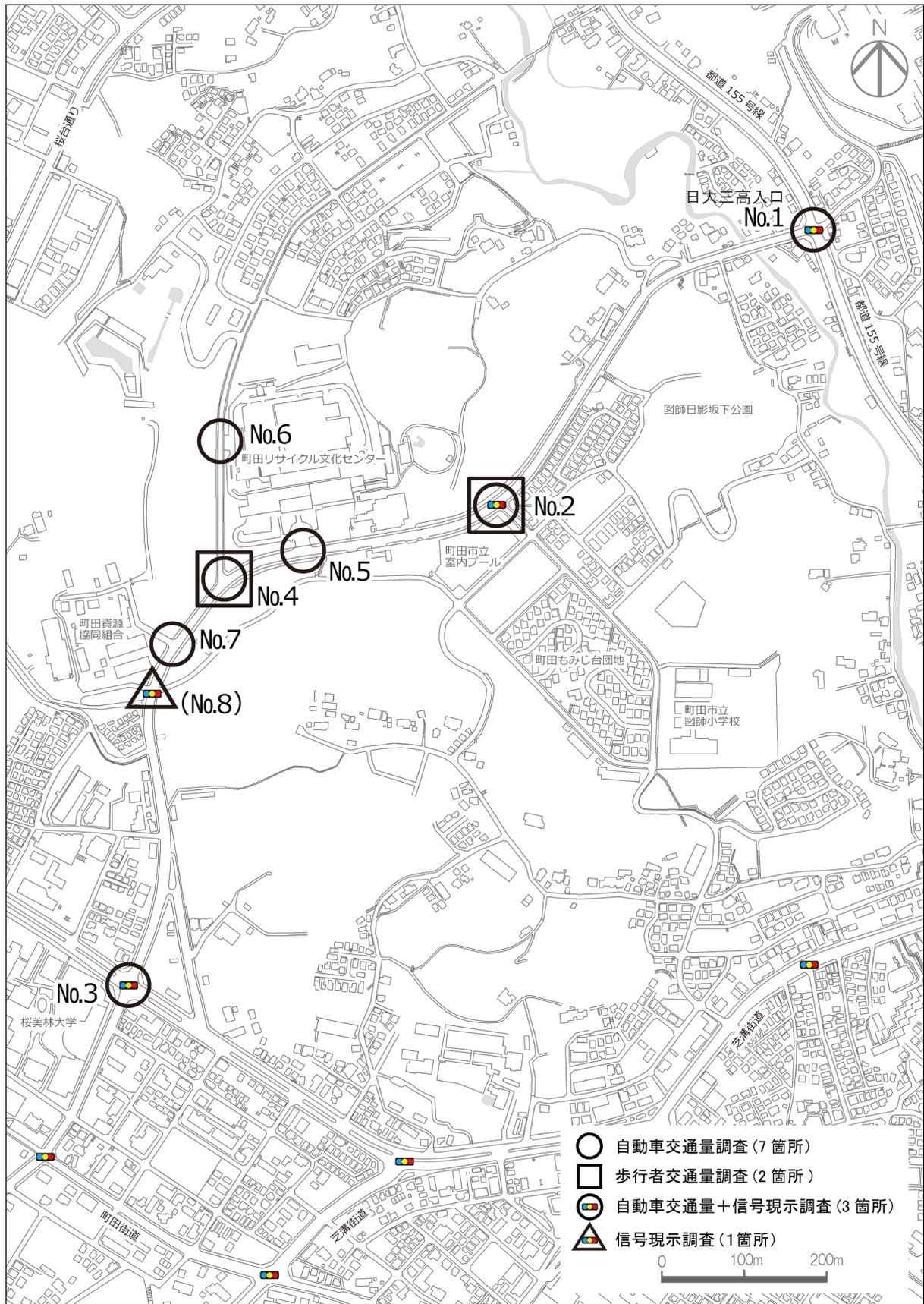


図1 交通量調査地点

## 2. 調査結果

以下、「12h」とは、12時間調査の結果であることを示しています。

### (1) 歩行者交通量

- 歩行者通行経路を図2に示しました。  
地点No. 4の歩行者について、交通量が多い地点は、  
F>C>G>E>D>B>A>Hの順でした。

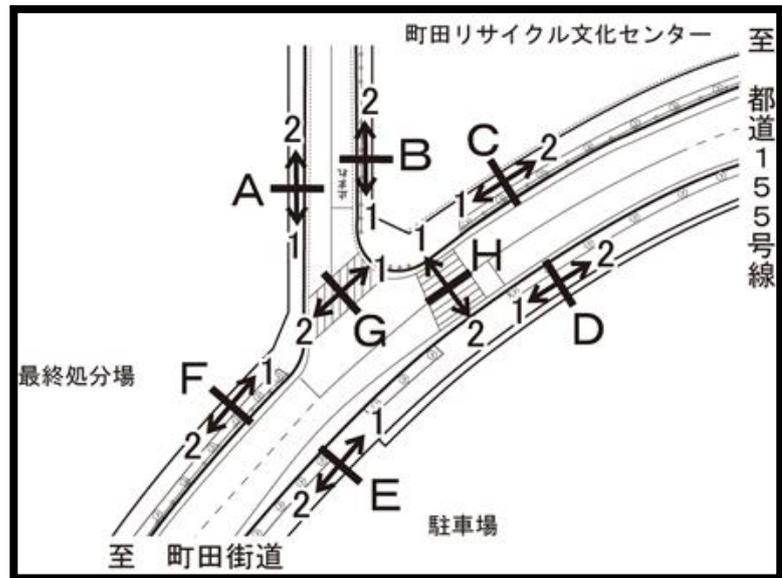


図2 歩行者通行経路【No. 4】

- 小学生の通行  
小学生の登校時間は7時45分から8時の15分間に集中していました。しかし、下校時には幅があり、14時から16時台に分散していました。なお、調査当日は午後から夕方に降雨があり、下校時は保護者による送迎車が見受けられました。
- 通行ルート  
地点Cと地点Dを比較すると、地点Cの通行人数の方が、地点Dの約2倍（350人/718人）であり、町田リサイクル文化センター側の歩道を通る人の方が多いことがわかりました。  
また、小学生の通行はF⇔CとB⇔Cの各往復に集約され、忠生781号線の横断は5人/12hと少ない結果でした。  
なお、自転車はD側の歩道をとる傾向が見られました。
- また、竹桜地区方面からの通行人は、地点Bの方が、地点Aの約2倍（103人/224人）でした。B側の通行人の構成としては、図師小学校の小学生が3割（12h合計）を占めていました。
- 通行人の多い時間帯  
この範囲の通行人が最も多い時間は7時台であり、歩行者交通量（12h）の約2割を占めていました。次に8時台と17時台に約1割を占めていました。

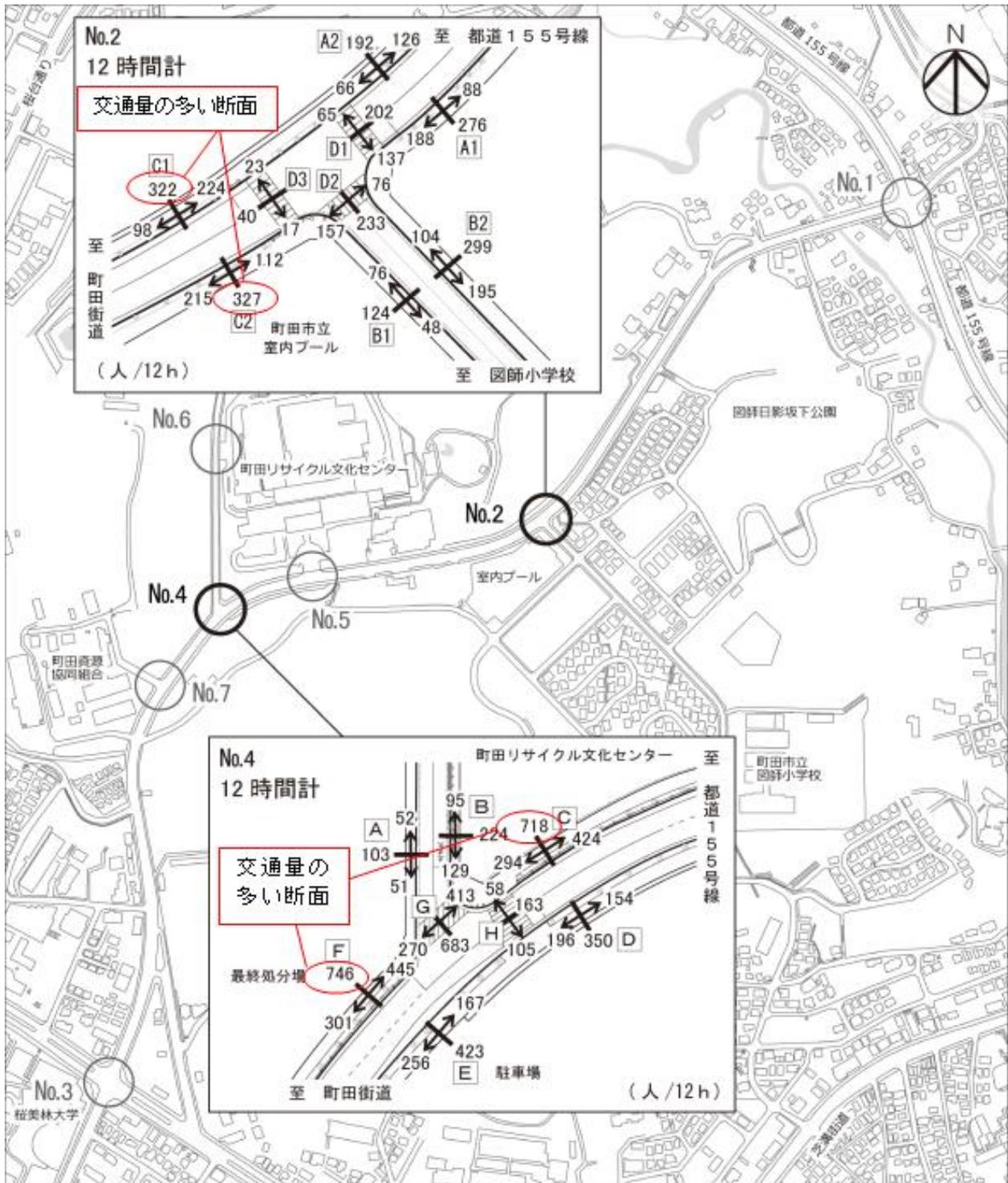


図3 歩行者（全通行人数）12時間交通量

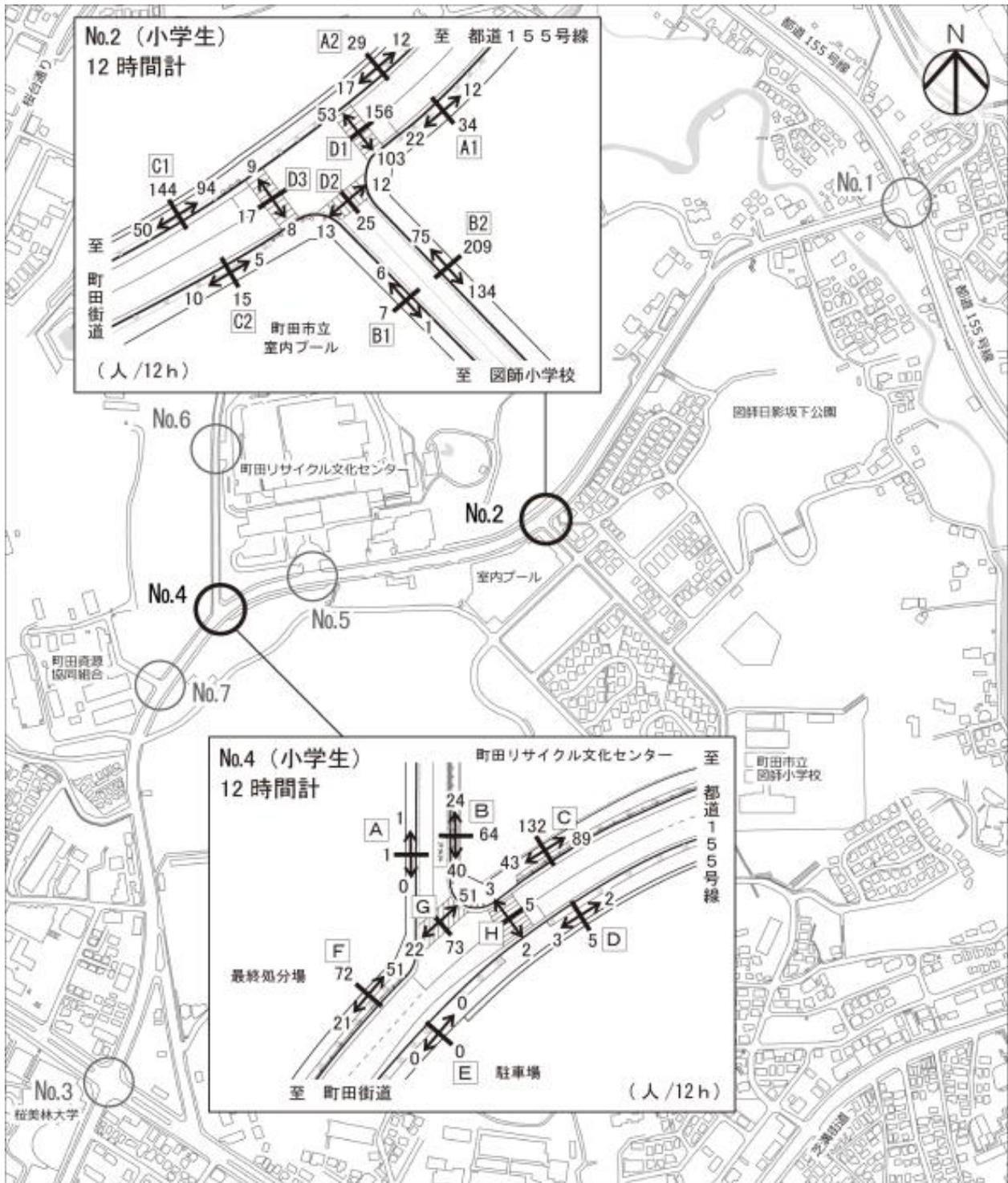
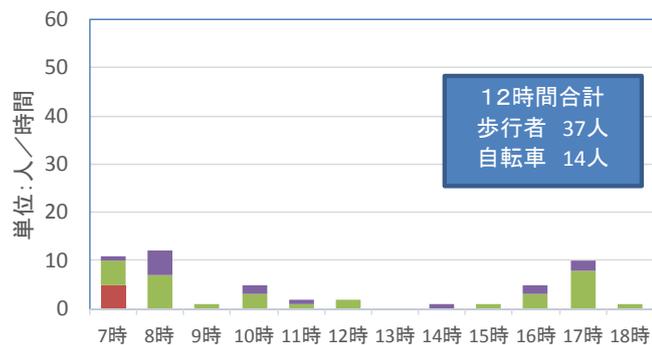


図4 小学生の12時間交通量

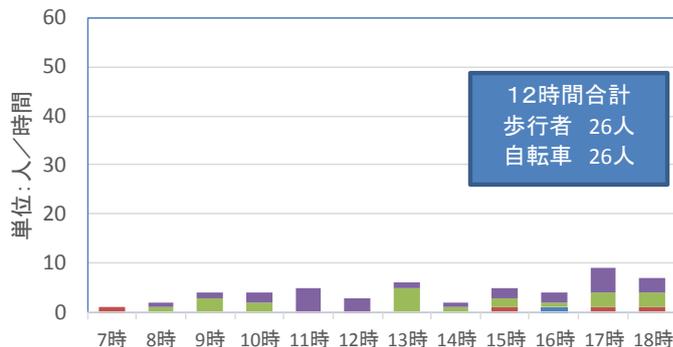
## 経路別 歩行者通行量調査結果 【時間変動】

凡例：■小学生 ■学生服 ■その他 ■自転車

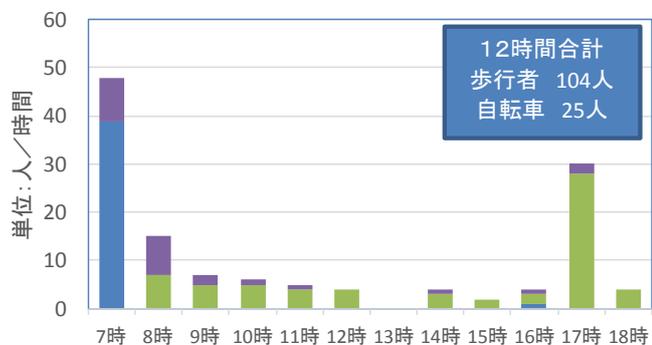
経路 A1



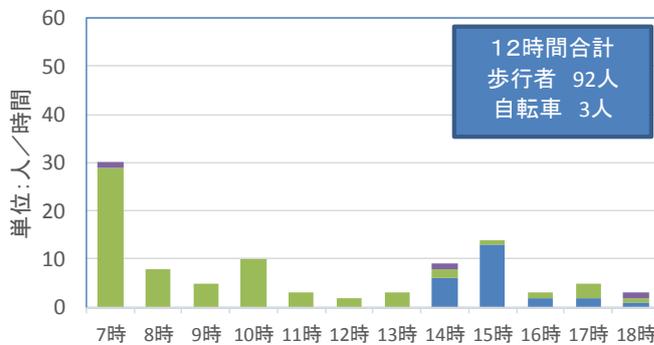
経路 A2



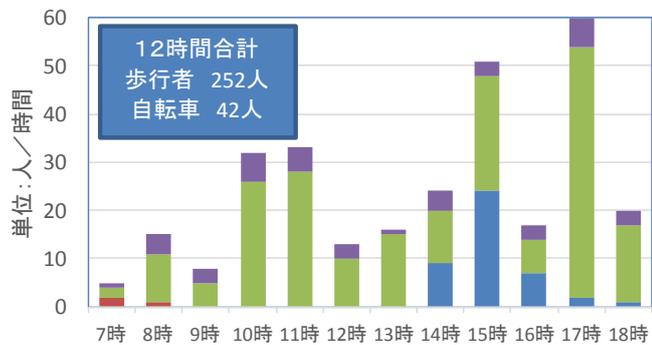
経路 B1



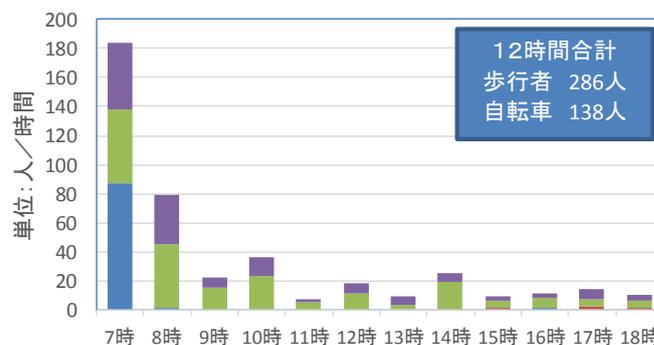
経路 B2



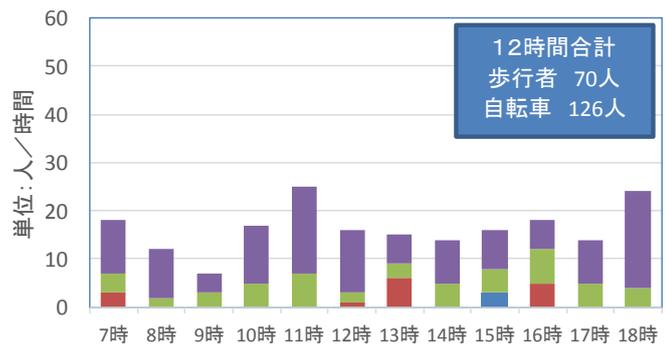
経路 C1



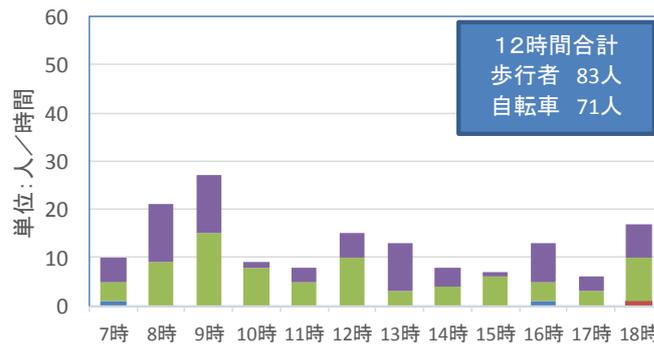
経路 C2



経路 D1

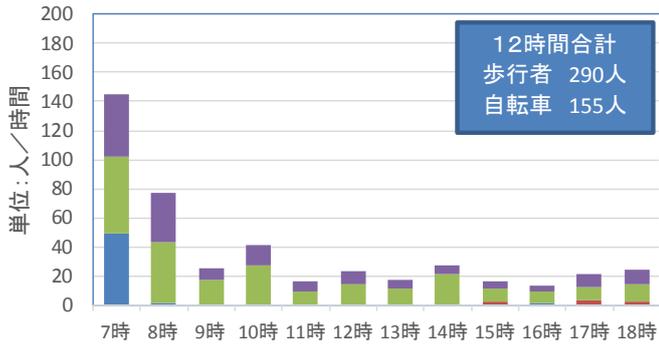


経路 D2

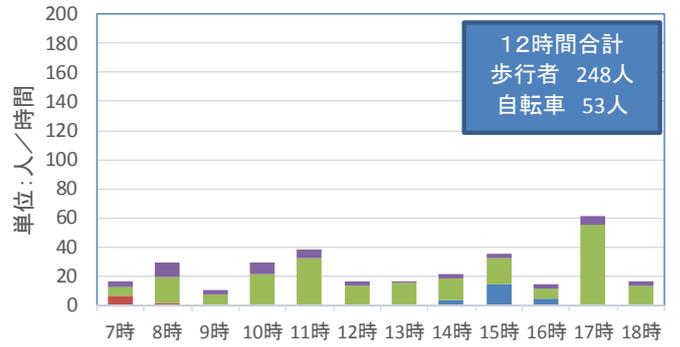


凡例：■小学生 ■学生服 ■その他 ■自転車

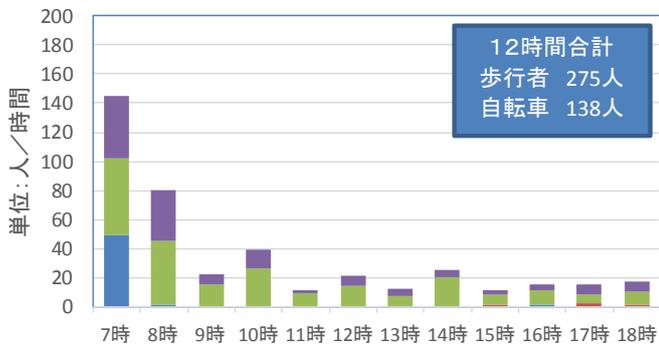
経路 F1



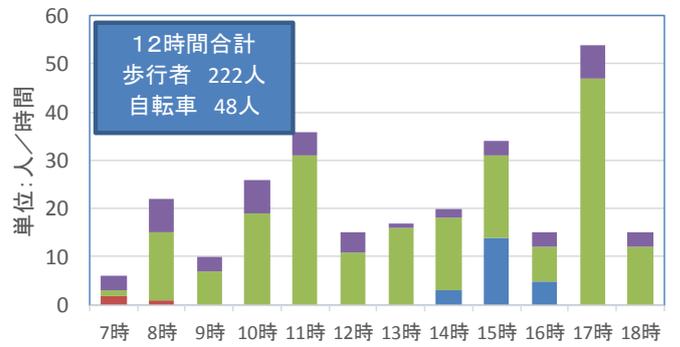
経路 F2



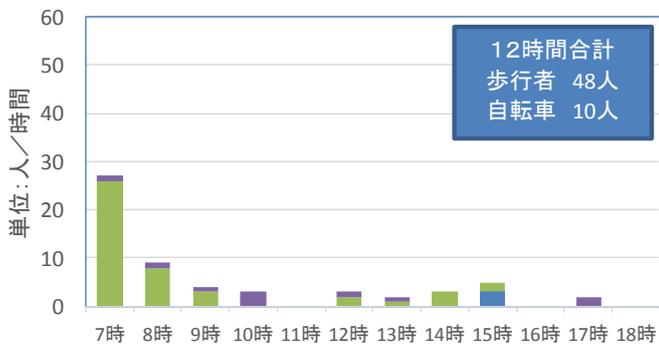
経路 G1



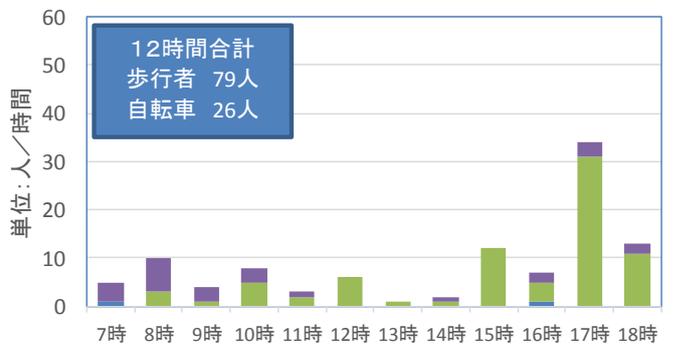
経路 G2



経路 H1



経路 H2



(2) 自動車交通量

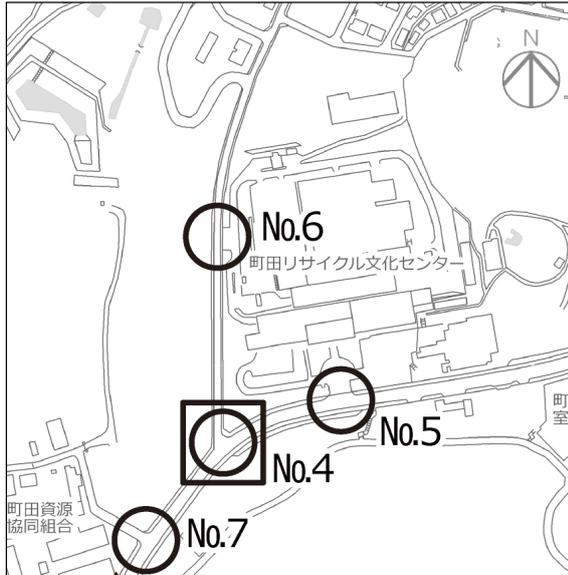


図1 (抜粋再掲) 交通量調査地点

・自動車通行経路の詳細を、図5から図8までに示しました。

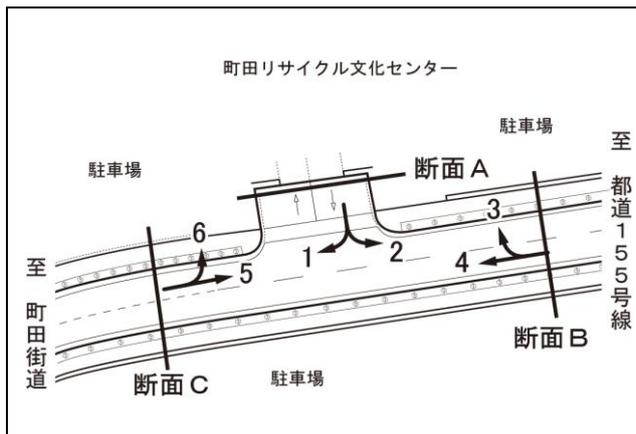


図5 自動車通行経路【No. 5】  
(案①関係)

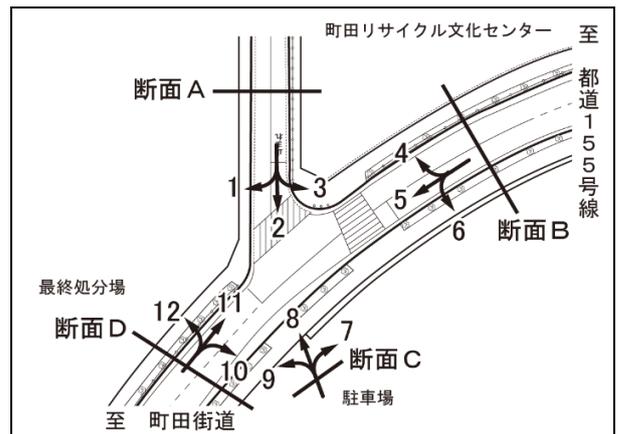


図6 自動車通行の経路【No. 4】  
(案②・③関係)

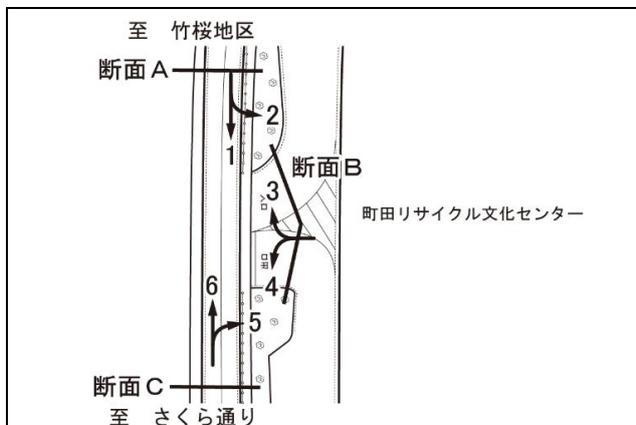


図7 自動車通行経路【No. 6】  
(案②・③関係)

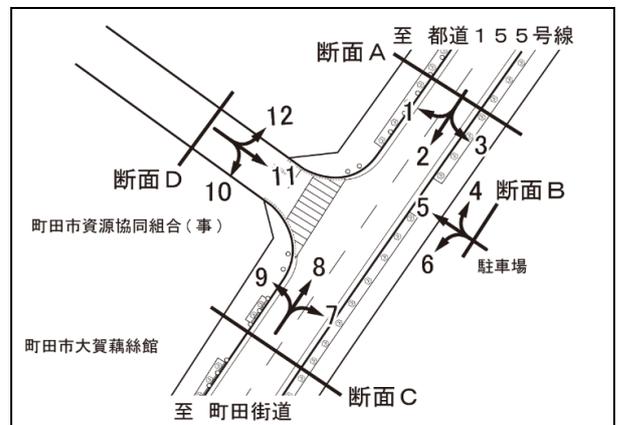


図8 自動車通行の経路【No. 7】  
(案④関係)

- 進入路案①にかかる地点 【No.5】

正面入口からは、管理棟利用者（例：会議室の利用、リサイクル品購入など）および花の家通所者の送迎などの乗用車の入退場が多く、9時台と15時台の通行が多い結果でした。



● 進入路案②、③にかかる地点【No.4】

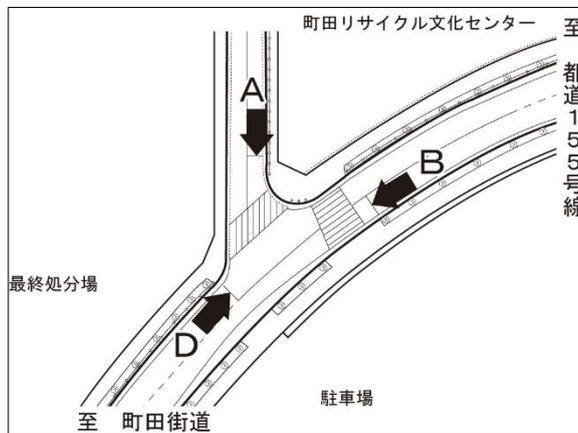
交差点での滞留台数

No.4 では、各流入部についての滞留台数（3 台以上並んだときに記録）を計測しました。No.4 における車両滞留の発生記録結果を、表2にまとめました。



表 2 No. 4 における車両滞留の発生記録結果

流入 A					流入 B					流入 D
発生時間		滞留台数			発生時間		滞留台数			※ 3 台以上の滞留は発生せず
時	分	大型車	小型車	合計	時	分	大型車	小型車	合計	
7	36	0	3	3	8	55	1	2	3	
8	38	3	2	5	10	56	0	4	4	
8	39	5	1	6	13	26	1	3	4	
8	40	4	1	5						
8	41	3	1	4						
8	42	3	0	3						
8	44	2	1	3						
9	55	2	2	4						
10	21	2	2	4						
10	32	2	1	3						
10	52	1	3	4						
10	55	2	1	3						
10	58	0	3	3						
11	11	1	2	3						
11	16	2	1	3						
11	26	1	2	3						
13	7	3	0	3						
13	8	3	1	4						
13	9	3	1	4						
13	11	6	3	9						
13	16	2	1	3						
13	38	4	0	4						
17	46	0	3	3						



計測の結果、忠生 781 号線から忠生 717 号線に進入する車両については、待ち行列はほとんど発生しませんでした。

一方、忠生 717 号線から忠生 781 号線に進入（合流）する車両については、8 時台と 13 時台に、滞留発生が多く確認されました。

- 進入路案③にかかる地点【No.6】

忠生 781 号線方面から下ってくる車両は 1002 台であり、このうち約 56%が町田リサイクル文化センターの西門から進入しました。一方、竹桜地区方面から上がってくる車両は 467 台であり、このうち約 9%が町田リサイクル文化センターの西門から進入していました。



- 進入路案④にかかる地点【No.7】

町田街道方面から進行し、No.7 で左折する車両は約 7% (197 台/2982 台) であり、197 台のうち約 5%が資源ごみ等収集車でした。

逆に、町田リサイクル文化センター方面から進行し、No.7 で右折する車両も約 7% (188 台/2852 台) でしたが、188 台のうち約 39%が資源ごみ等収集車でした。

資源ごみ等収集車の多くは、町田リサイクル文化センターで計量後、資源ごみ処理施設に戻ってくることからこのような結果になったと思われる。



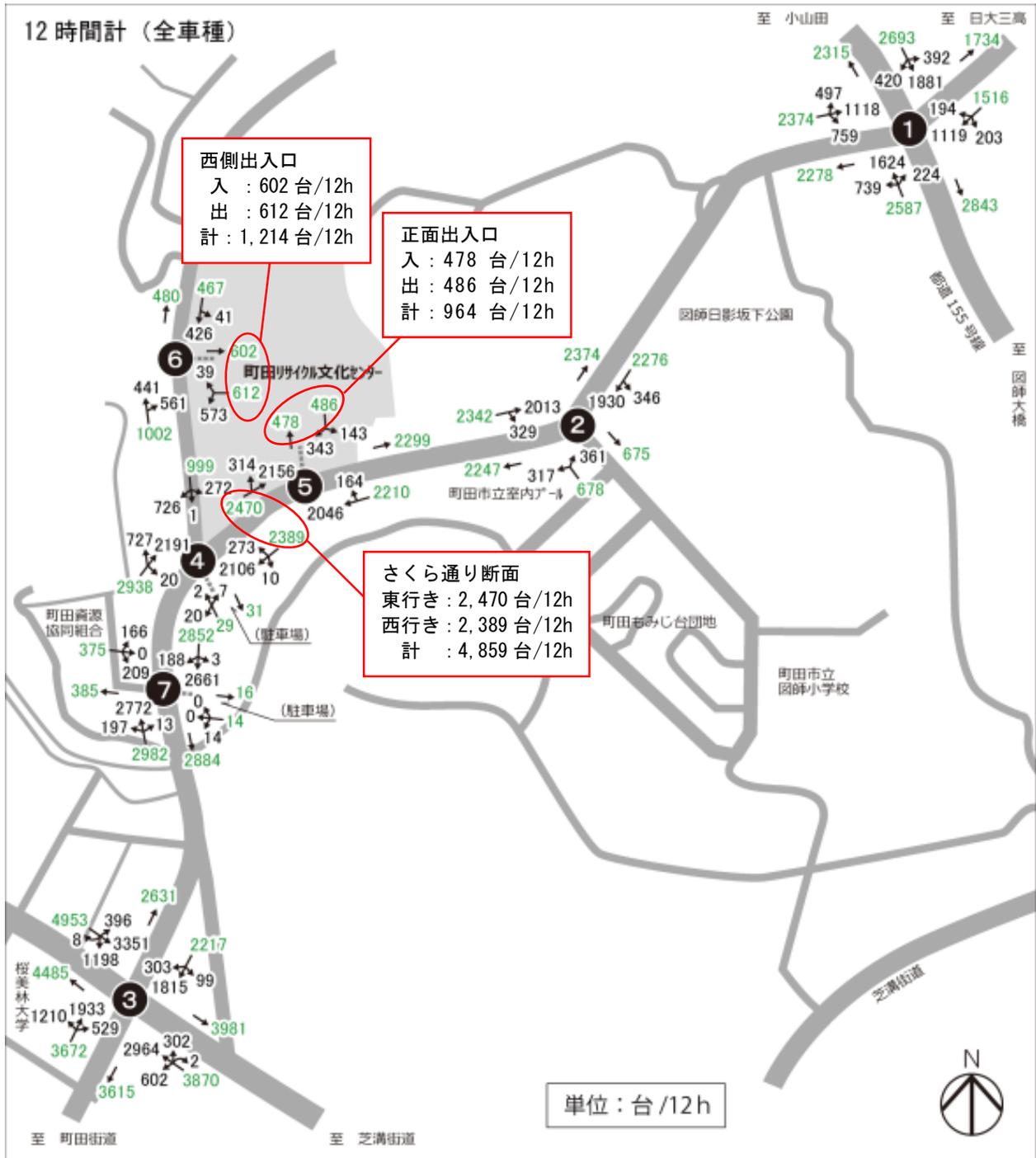
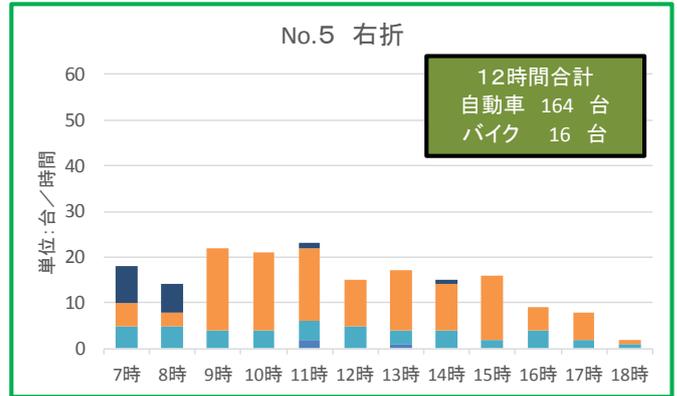
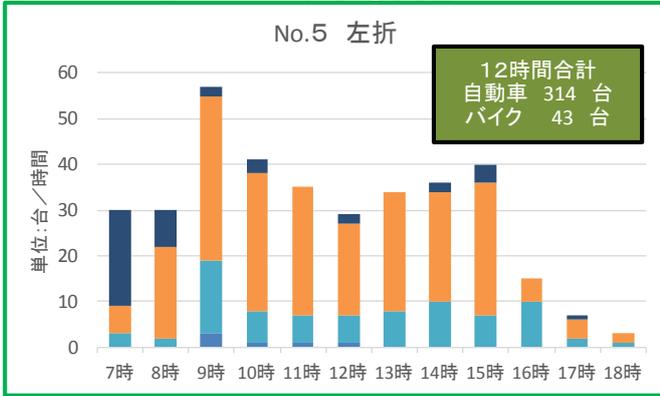


図 9 自動車 12 時間交通量

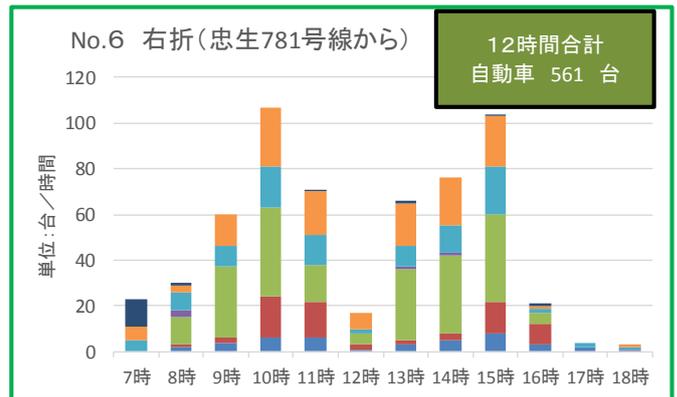
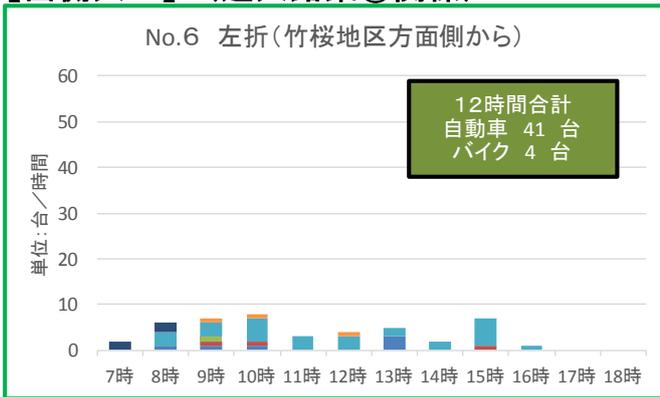
経路別 自動車交通量調査結果 【時間変動】



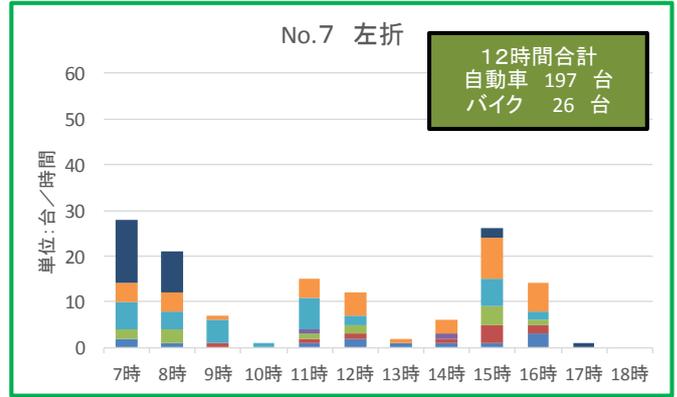
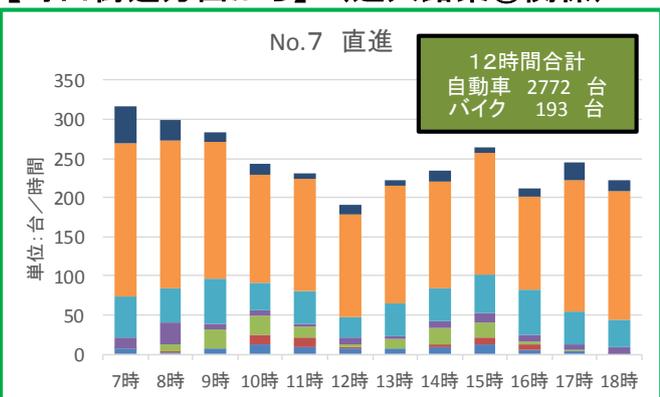
【正面入口】（進入路案①関係）



【西側入口】（進入路案③関係）



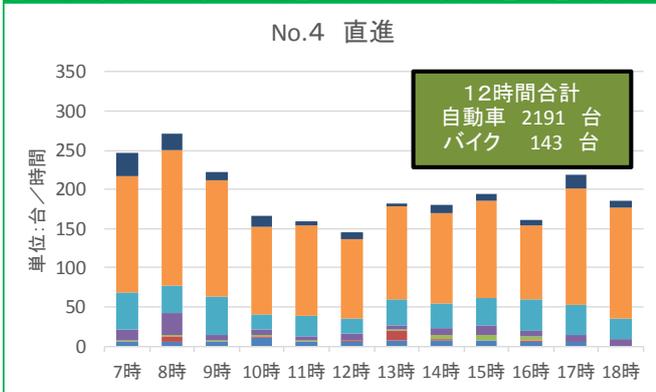
【町田街道方面から】（進入路案④関係）



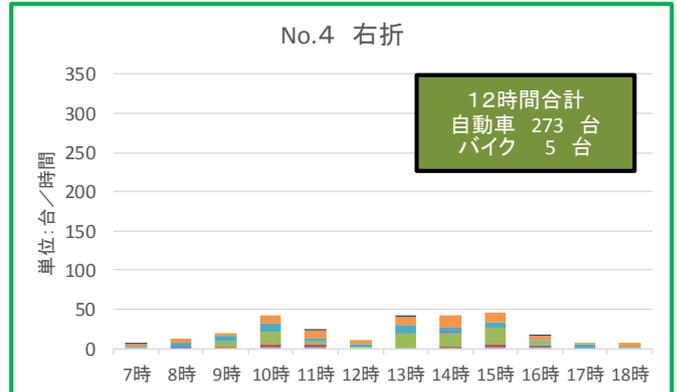
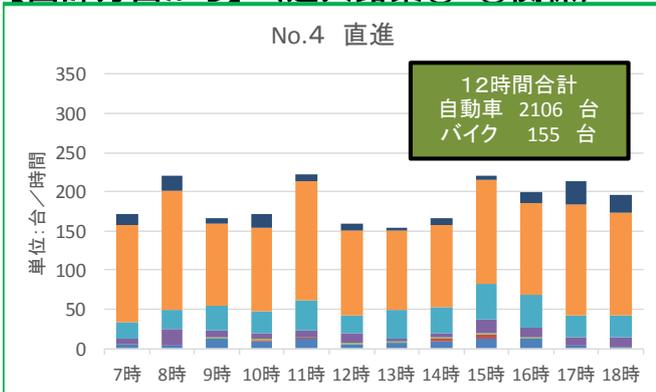
- 凡例：
- 普通貨物車
  - 資源ごみ収集車
  - パッカー車
  - バス
  - 小型貨物車
  - 乗用車
  - バイク

## 進入計画

### 【町田街道方面から】（進入路案②・③関係）



### 【図師方面から】（進入路案②・③関係）



## 排出計画

### 【竹桜地区方面から】（進入路案②・③関係）

